

教材6-B-(2) □と△の関係を表す式

② 『画用紙のまい数と代金の関係を表す式』の解決のために

(1) まい数と代金の間には、どのようなきまりがあるか説明しましょう。

画用紙のまい数(まい)□	1	2	3	4	...
代 金(円)△	7	(あ)	21	28	...

(2) 表をたてに見てきまりに気づきました。どんなきまりに気づいたか説明しましょう。

画用紙のまい数(まい)□	1	2	3	4	...
代 金(円)△	7	(あ)	21	28	...

倍
 倍
 倍

(3) 見つけたきまりを式に表してみましょう。

1 × 倍 = 7

2 × 倍 = (あ)

3 × 倍 = 21

4 × 倍 = 28

このことから 式は □ × = △

たしかめよう

□ 年 □ 組 □ 番 名前 □

(1) 水そうの水をかえました。

下の表は、水を入れるのにかかった時間とたまった水の量をまとめたものです。

かかった時間と水そうにたまった水の量

時 間 (分)□	0	1	2	3	4	5	6	
水の量 (L)△	0	2	4	6	(ア)	10	(イ)	

① 1分間にたまる水はなんLでしょう。

□ L

② (ア) (イ) にあてはまる数をかきましょう。

水の量は同じ数ずつ増えているね。

ア □ イ □

③ 水を入れるのにかかる時間とたまった水の量の間にあるきまりを見つけて、かかる時間とたまった水の量の関係を□と△を使った式に表しましょう。

1分間で2 L。2分、3分で水の量は何倍になりますか。

□

④ 水そうの水がいっぱいになるまでに、15分かかりました。

この水そうに入る水の量はどれだけですか。式と答えをかきましょう。

式

□

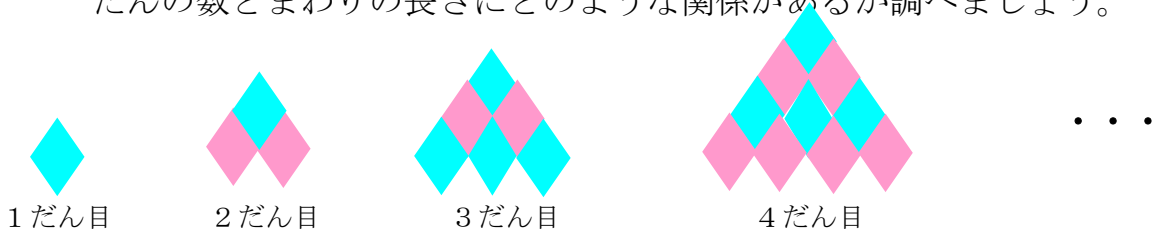
答

□ L

チャレンジ

(2) 1辺の長さが1 cmのひし形のタイル、図のように1だん、2だん、…とならべてもようをつくります。

だんの数とまわりの長さにどのような関係があるか調べましょう。



① もようのだんの数とまわりの長さを表にまとめます。表のあいているところにあてはまる数をかきましょう。

もようのだん数とまわりの長さ

もようのだんの数 (だん)□	1	2	3	4	5
まわりの長さ (cm)△	4	8			

②もようが1だんふえると、まわりの長さはどうなるでしょう。

③だんの数を□、まわりの長さを△として、だんの数とまわりの長さの間の関係を式で表しましょう。

④まわりの長さが32 cmになるのは、何だん目でしょう。

式

答 目